

# 平成 15 年度地震動予測地図ワークショップ

## - 地震調査研究と地震防災工学・社会科学との連携 -

文 部 科 学 省

文部科学省では、地震調査研究推進本部における地震調査研究の総合基本施策で当面の推進課題として  
いる「全国を概観した地震動予測地図」の作成を平成 16 年度末を目途に進めております。本ワークショッ  
プでは、研究者や一般を対象に、推本における地震動予測地図、特に確率論的地震動予測地図に対する理  
解を深めてもらうことと、有効活用の方策を探ること目的として、地震動予測地図の作成に係わる講演と、  
作成者と利用者（行政、実務者、専門家、市民）の観点から、会場の意見を交えたパネルディスカッショ  
ンを行います。

主催：文部科学省 共催：(独)防災科学技術研究所

日時：平成 16 年 3 月 26 日（金）10：30～17：00

場所：コクヨホール（東京都港区港南町 1-8-35 Tel 03-3450-3712）

### プログラム

#### 部 講演

#### [午前の部]

10:30～10:40 開会挨拶

10:40～11:00 地震調査研究推進本部の概要と地震動予測地図の作成について

11:00～11:30 西日本の内陸活断層及び海溝型の地震の長期予測について

島崎 邦彦（東京大学地震研究所教授・地震調査委員会長期評価部会長）

11:30～12:00 地震動予測地図における強震動評価について

入倉孝次郎（京都大学防災研究所教授・地震調査委員会強震動評価部会長）

12:00～12:30 確率論的地震動予測地図の試作版(地域限定 - 西日本)について

文部科学省研究開発局地震・防災研究課

#### [昼食]

#### [午後の部]

13:30～14:00 防災科研における地震動予測地図作成プロジェクトについて

藤原広行（独立行政法人防災科学技術研究所特定プロジェクトセンター

プロジェクトディレクター）

14:00～14:30 地震動予測地図の活用について

廣井 脩（東京大学社会情報研究所教授・政策委員会成果を社会に活かす部会長）

14:30～15:00 地震動予測地図の工学利用について

亀田弘行（独立行政法人防災科学技術研究所地震防災フロンティア研究センター長）

#### [休憩・パネルディスカッション準備]

II 部 パネルディスカッション 15:20～17:00

「地震動予測地図の理解と有効活用のために」

コーディネーター：中川和之（時事通信社）

パネリスト：

・地図作成者側

島崎邦彦（東京大学地震研究所教授）

入倉孝次郎（京都大学防災研究所教授）

藤原広行（独立行政法人防災科学技術研究所特定プロジェクトセンタープロジェクトディレクター）

石川裕（清水建設技術研究所先端技術開発センター主席研究員）

・地図利用者側

廣井 脩（東京大学社会情報研究所教授）

亀田弘行（独立行政法人防災科学技術研究所地震防災フロンティア研究センター長）

林春男（京都大学防災研究所教授）

青砥謙一（兵庫県防災監）

有木文隆（横浜市総務局危機管理対策室長）

平井明成（文科省大臣官房文教施設部施設企画課防災推進室長）

参加費：無料

定員：200名

参加申込方法：氏名、住所、電話（FAX）番号、勤務先を記入し、はがき又はFAXで下記へお申し込み下さい。3月12日（金）締め切り。折り返し参加票をお送りいたします。なお、先着200名になり次第、締め切らせていただきます。

申込先：〒101-0064 東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田ビル5階

財団法人 地震予知総合研究振興会 地震調査研究センター 連携WS係

TEL：03-3295-1501 FAX：03-3295-1507

内容についての問い合わせ先：文部科学省研究開発局地震・防災研究課（担当先）

TEL：03-5253-4111（内線4438）